

広島市の『都市の魅力』に関する若者の意識調査結果

財団法人 ひろぎん経済研究所
 研究員 橋本慶子

はじめに

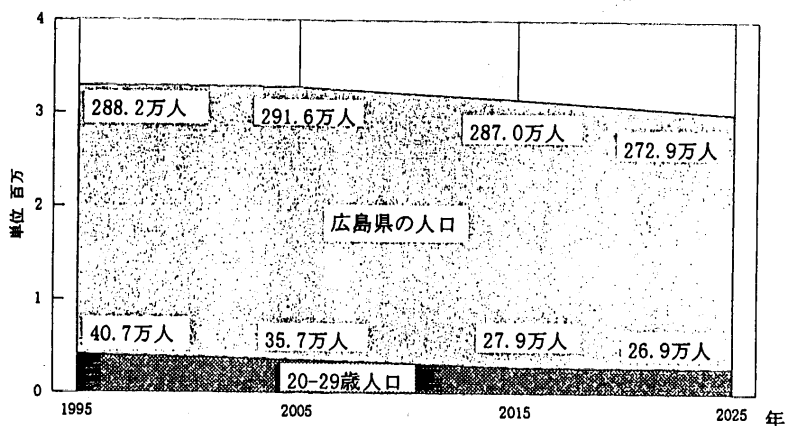
広島市を中心とする広島都市圏は人口200万人以上をかかえ中国地方の中核都市機能を担うことが期待されているが、他の中核都市圏、札幌、仙台、福岡と比して、近年その存在感が薄れつつあるとの指摘もある。

当研究所では、魅力的な都市の要素や広島市が備えるべき都市機能などについて探るため、広島市内外の18歳から29歳までの若者を対象にアンケート調査を実施した（調査結果については後述）。

I. 広島県における20-29歳の人口の推移

広島県の人口20-29歳の人口が、今後どのように推移するかをみると、1995年の40万7千人から、2025年には26万9千人に減少すると予測されている（図表1）。県人口全体

図表1 広島県における20-29歳人口の推移



(資料)1995年は総務庁「国勢調査報告」

2000年以降は呉大学社会情報学部平尾元彦先生「広島県人口の将来予測」

(単位: 人、%)

年	1995	2005	2015	2025
20-29歳人口	407,421	356,695	278,519	269,089
構成比	14.1	12.2	9.7	9.9
広島県計	2,881,748	2,915,666	2,869,731	2,729,041

の構成比では、1995年の14.1%が2025年には9.9%へと低下。

このように高齢化・少子化の進展に伴う生産年齢人口の減少が見込まれるなか、若者にとって魅力的な都市であることは、広島市が中枢都市として発展するうえでより重要になってくるものと思われる。

II. 広島市の『都市の魅力』に関する若者の意識調査結果

1. 調査概要

当研究所で行ったアンケート調査の概要は図表2の通りで、今回は18歳～29歳の若

図表2

- 広島県内及び県外の大学、企業、広島銀行の支店を通じてアンケート票を配付し、郵送にて回収。
- アンケート票配付時期 97年11～12月
- 配付表5,435枚、回収数2,353枚、回収率43.3%

回答者の属性

回答数：広島市内 1,064人、広島市以外 1,289人 合計 2,353人
 対象：18～29才の男女(平均年齢…広島市内 24.2才、広島市以外 24.4才)

◆広島市内…広島市に居住、通勤あるいは通学している者

性別			結婚		
男性	518人	48.7%	未婚	864人	81.2%
女性	546人	51.3%	既婚	199人	18.7%
不明	0人	0.0%	不明	1人	0.1%

職業			広島市以外での居住経験		
学生	223人	21.0%	ない	428人	40.2%
社会人	840人	78.9%	ある	626人	58.8%
不明	1人	0.1%	不明	10人	1.0%

◆広島市以外…広島市に居住、通勤、通学のいずれもしていない者

性別			結婚			職業		
男性	575人	44.6%	未婚	1014人	78.7%	学生	197人	15.3%
女性	714人	55.4%	既婚	272人	21.1%	社会人	1087人	84.3%
不明	0人	0.0%	不明	3人	0.2%	不明	5人	0.4%

勤務(居住地)			広島市での居住経験		
広島県	667人	51.8%	ない	956人	74.2%
島根県	101人	7.8%	ある	333人	25.8%*
岡山県	186人	14.4%	不明	0人	0.0%
山口県	165人	12.8%			
愛媛県	152人	11.8%			
不明	18人	1.4%			

*平均居住期間…5.6年

*働いている場合は勤務地、働いていない場合は居住地。以下、県名が記載されている場合は同様。

者を対象として、広島県内及び県外にある、広島大学などの8つの大学や広島銀行の取引企業または来店客の方にアンケート票を配布し、返信用封筒で郵送にて回収した。

この結果、広島市内が1,064人、広島市以外が1,289人で、合計2,353人の回答を得た。

2. 若者が魅力を感じる都市

若者にとって最も魅力的な都市はどこかということで、具体的に都市名を答えてもらったところ、全体で「福岡」「東京」「神戸」の順となった(図表3)。「福岡」については、広島市内と広島市以外の回答者の両方で1位となっており、若者に人気のある都市であることが窺える。

図表3 若者が魅力を感じる都市

順位	全体	広島市内		広島市以外
		広島全体	広島市内での居住等の経験のみ	
1	福岡	福岡	福岡	福岡
2	東京	東京	東京	東京
3	神戸	神戸	神戸	神戸
4	大阪	大阪	大阪	大阪
5	京都	京都	京都	京都
6	広島	広島	広島	広島
7	横浜	横浜	横浜	横浜
8	札幌	札幌	札幌	札幌
9	仙台他	仙台	仙台	仙台
10	2市	岡山	岡山	岡山

(注)上位10都市

一方、「広島市」は全体で6位となり、広島市内の回答者の中では4位と順位を上げているものの、広島市以外では6位と、全体での順位と同じとなった。また、広島市内の人で、広島市しか居住経験のない人は3位であるのに対し、広島市以外で居住経験のある人のランクは1つ下がり4位となった。

これらから、同じ地方中枢都市でありながら、福岡市と広島市では、若者には福岡市の人気が高いことがわかる。

そこで、魅力的な都市が広島市とする人と福岡市とする人を、広島市内の回答者から抜き出して、その属性を調べてみた(図表4)。福岡市を理想とする人は、性別では男性が59.7%、結婚歴では既婚者が21.8%、職業では社会人が81.9%、居住経験では広島市以外でもある人が60.6%と、平均より若干多い。

図表 4

回答者の属性(広島市内からの回答)

回答数：広島市を最も魅力的な都市とする若者… 87人(平均年齢24.3才)

→以下、広島市

福岡市を最も魅力的な都市とする若者…216人(" 25.1才)

→以下、福岡市

性別

	広島市	福岡市	市内全体
男性	48.3%	59.7%	48.7%
女性	51.7%	40.3%	51.3%
不明	0.0%	0.0%	0.0%

結婚

	広島市	福岡市	市内全体
未婚	80.5%	77.8%	81.2%
既婚	19.5%	21.8%	18.7%
不明	0.0%	0.4%	0.1%

職業

	広島市	福岡市	市内全体
学生	21.8%	18.1%	21.0%
社会人	77.0%	81.9%	78.9%
不明	1.2%	0.0%	0.1%

広島市以外での居住経験

	広島市	福岡市	市内全体
ない	44.8%	38.0%	40.2%
ある	52.9%	60.6%	58.8%
不明	2.3%	1.4%	1.0%

3. 理想的な都市の要素

理想的あるいは魅力的な都市の要素を探るため、イメージ、ハード面、ソフト面、広島市の中核性の項目に分けて、理想とみるポイントについて尋ねてみた。

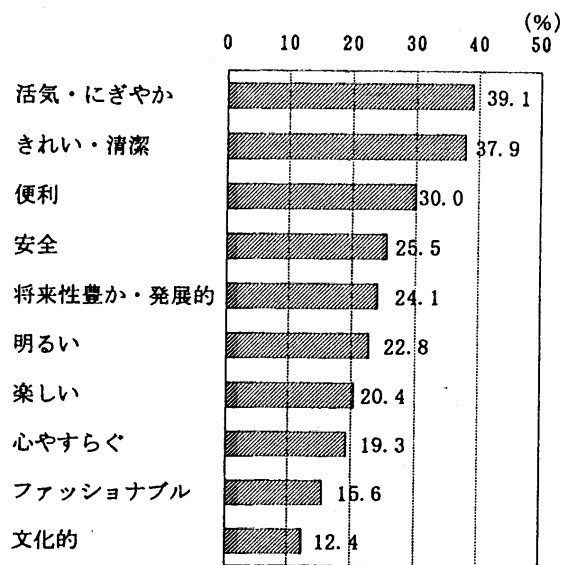
(1) イメージ

若者にとって理想的な都市のイメージを答えてもらうと、広島市内と市外を合わせた回答で、「活気・にぎやか」「きれい・清潔」がそれぞれ4割近い回答を得た(複数回答、図表5)。そして、続いて、「便利」(30.0%)、「安全」(25.5%)となった。

また、広島市を理想的な都市とする広島理想派と福岡市を理想とする福岡理想派にわけてみると図表6のようになった。

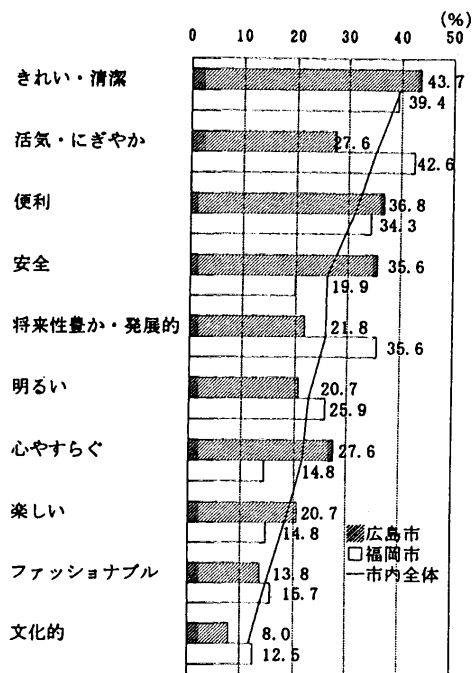
広島理想派と福岡理想派で比較すると、広島理想派は「きれい・清潔」(43.7%)、「便利」(36.8%)、「安全」(35.6%)、「心やすらぐ」(27.6%)、「楽しい」(20.7%)、などを選ぶ割合が全体より高いのに対し、福岡理想派は「活気・にぎやか」42.6%、「将来性豊か・発展的」35.6%、「明るい」25.9%、などが全体を上回った。また、順位では下位のランクであるものの、広島理想派で「人情味がある」が16.1%と割合が若干高いことが注目される。

図表5 理想的な都市のイメージ



(注) 広島市内と広島市以外を合わせた全体の複数回答による上位10項目

図表6 理想的な都市のイメージ (理想とする都市別)



(注) 複数回答による上位10項目(市内の回答のみ)

(単位: %)

順位	項目	広島市	福岡市	市内全体
1	きれい・清潔	43.7	39.4	39.7
2	活気・にぎやか	27.6	42.6	35.2
3	便利	36.8	34.3	31.2
4	安全	35.6	19.9	26.1
5	将来性豊か・発展的	21.8	35.6	25.9
6	明るい	20.7	25.9	22.7
7	心やすらぐ	27.6	14.4	21.6
8	楽しい	20.7	14.8	18.4
9	ファッショナブル	13.8	15.7	14.9
10	文化的	8.0	12.5	11.8
11	人情味ある	16.1	11.1	11.5
12	個性的	3.4	5.6	6.5
13	刺激的	3.4	4.6	5.7
14	開放的	4.6	5.1	5.5
15	伝統的	4.6	3.2	4.8
16	若々しい	2.3	5.6	4.4
17	積極的	3.4	3.7	2.2
18	リッチ	0.0	1.4	1.8
19	成熟している	0.0	1.4	1.7
20	その他	0.0	0.0	0.3
	無回答	1.1	0.0	1.2

(注) 広島市内からの回答による

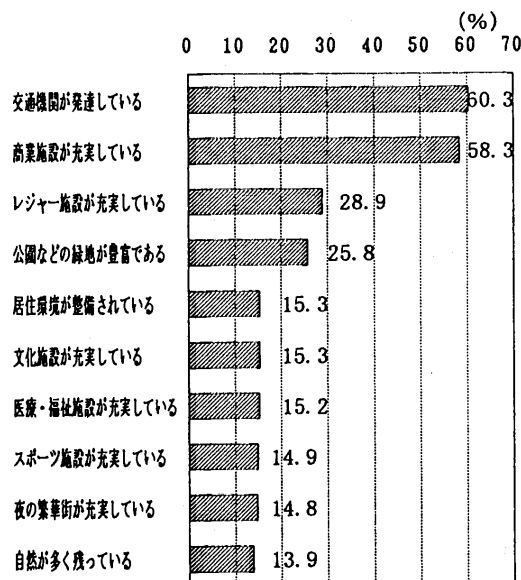
(2) ハード面

理想的な都市のハード面については、広島市内と市外を合わせた全体の回答で「交通

機関が発達している」と「商業施設が充実している」がそれぞれ約6割となり、理想的な都市においてこの2つが大きな要素であることがわかる（複数回答、図表7）。

また、広島理想派と福岡理想派で比較してみると、福岡理想派で「交通機関が発達している」が75.5%と、全体の回答者の割合を上回り、福岡理想派は「交通機関」により重点を置いている（図表8）。一方、広島理想派は「居住環境」「医療・福祉施設」「自然」「スポーツ施設」が全体の回答者の割合を上回っており、これらを重視していることが窺

図表7 理想的な都市・ハード面



(注)複数回答による上位10項目

図表8 理想的な都市・ハード面（理想とする都市別）

(単位:%)

順位	項目	広島市	福岡市	市内全体
1	交通機関が発達している	56.3	75.5	67.1
2	商業施設が充実している	56.3	57.4	51.8
3	公園などの緑地が豊富である	23.0	28.2	26.8
4	レジャー施設が充実している	25.3	24.1	25.8
5	居住環境が整備されている	23.0	22.2	18.5
6	医療・福祉施設が充実している	24.1	12.5	16.9
7	自然が多く残っている	9.5	12.0	16.8
8	スポーツ施設が充実している	20.7	13.4	16.0
9	文化施設が充実している	14.9	13.0	13.9
10	夜の繁華街が充実している	11.5	13.0	12.6
11	教育施設が充実している	9.2	6.5	11.1
12	ビジネス街が充実している	1.1	6.9	7.0
13	情報インフラが整備されている	3.4	6.0	5.1
14	歴史的建造物が豊富である	3.4	3.2	3.7
15	国際会議施設が充実している	0.0	0.5	0.4
16	その他	0.0	0.9	0.4
	無回答	2.3	0.5	1.0

(注)広島市内からの回答による

える。

ここで、福岡市の交通インフラの整備状況をみると、1981年に地下鉄が一部開業し、1980年から都市高速道路が順次開通している。また、1999年春には、都市高速道路と九州縦貫道が結ばれる予定になっており、福岡市の交通インフラの整備は順調に進んでいるといえる。活動的な若者が都市に居住したり訪問したりする際、交通インフラが充実していることは、都市の大きな魅力に繋がると思われる。

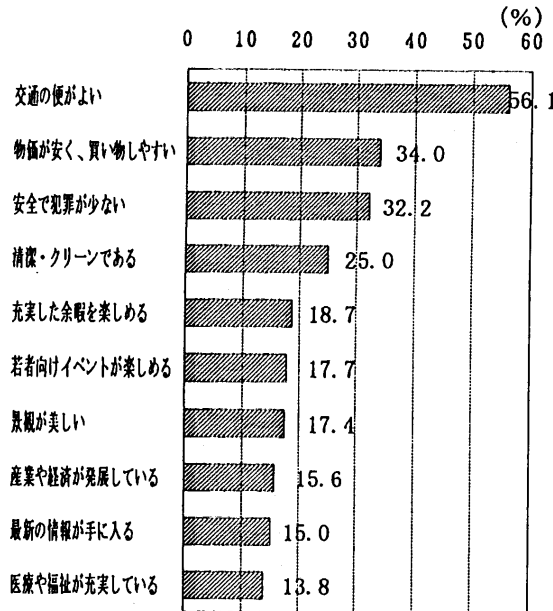
これと比較して、広島理想派が福岡理想派より、「交通機関が発達している」の割合が低いのは、広島理想派が外のハード面に興味を持っているためと思われる。広島理想派は福岡理想派と比較して、相対的に「居住環境」「医療・福祉施設」「自然」「スポーツ施設」などを重視しており、広島を住むという点で良い都市と認識していることがわかる。しかし、広島理想派の56.3%が「交通機関の発達」を理想的な都市のハード面として挙げており、外のハード面に興味を持っている広島理想派が必ずしも広島市の交通面に満足していないことが窺える。

(3) ソフト面

理想的な都市のソフト面については、広島市市内と市外を合わせた全体の回答で、「交通の便がよい」が56.1%と半数を超え、次いで「物価が安く、買い物しやすい」「安全で犯罪が少ない」が各々3割強となった（複数回答、図表9）。

広島理想派と福岡理想派で違いをみると、福岡理想派は「交通の便」「充実した余暇」

図表9 理想的な都市・ソフト面



(注)複数回答による上位10項目

図表10 理想的な都市・ソフト面（理想とする都市別）

(単位:%)

順位	項目	広島市	福岡市	市内全体
1	交通の便がよい	57.5	68.5	59.5
2	安全で犯罪が少ない	49.4	32.9	35.9
3	物価が安く、買い物しやすい	36.8	36.1	35.6
4	清潔・クリーンである	43.3	21.3	26.3
5	充実した余暇を楽しめる	20.7	22.2	18.6
6	景観が美しい	13.8	20.3	17.5
7	産業や経済が発達している	18.4	15.7	14.7
8	最新の情報が手に入る	4.6	13.9	14.3
9	医療や福祉が充実している	19.5	13.9	14.1
10	若者向けイベントを楽しめる	8.0	9.3	13.3
11	文化的水準が高い	9.2	12.0	11.8
12	雇用の場が豊富である	6.9	8.3	7.6
13	スポーツ活動が充実している	4.6	5.1	6.9
14	伝統的な雰囲気味わえる	8.0	6.5	6.3
15	国際色豊か、外国人が多い	1.1	4.6	4.2
16	各分野の人材が揃っている	2.3	2.3	2.2
17	コミュニティ活動が活発	1.1	0.9	1.7
18	匿名性が保たれる	1.1	1.4	0.9
19	その他	0.0	0.0	0.2
	無回答	1.1	0.5	1.7

(注)広島市内からの回答による

「景観の美しさ」などが全体を上回った（図表10）。これに対し広島理想派は「安全で犯罪が少ない」「清潔・クリーン」「産業や経済の発達」「医療・福祉の充実」などが全体の平均を上回り、これらを相対的に重視している。

広島理想派で「安全で犯罪が少ない」や「清潔・クリーン」の割合が全体を上回っている点は注目される。広島を理想的な都市とする若者が、普段見落とされがちな安全面や清潔面に興味を持っていることは、今後の広島市の発展にとっても重要な意味があるものと思われる。

(4) 中枢性

広島市が地方中枢都市としての役割を果たしているかについては、全体で「十分に果たしている」が5.6%、「まずまず果たしている」が50.6%、「あまり果たしていない」が31.1%、「全く果たしていない」が4.2%、「どちらとも言えない」が8.0%となった。「十分に果たしている」と「まずまず果たしている」を合わせると56.2%となり、過半数の若

図表11 広島市の地方中枢都市としての役割

	全 体		広島市内		広島市以外	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合
十分に果たしている	132	5.6	27	2.6	105	8.1
まずまず果たしている	1190	50.6	493	46.3	697	54.1
あまり果たしていない	732	31.1	415	39.0	317	24.6
全く果たしていない	99	4.2	61	5.7	38	3.0
どちらとも言えない	189	8.0	61	5.7	128	9.9
無回答	11	0.5	7	0.7	4	0.3
計	2353	100.0	1064	100.0	1289	100.0

者が広島市の中枢性を認めている。

広島市内と市外を比較すると、市外の方が「十分に果たしている」(8.1%)、「まずまず果たしている」(54.1%)の割合が多く、市外の人の中枢性に対する評価が若干高くなっている。

また、市外の回答を県別にみると、いずれの県でも中枢性を認めている人の割合が5割以上となったが、島根県、山口県の中枢性に対する認知度が高いなど、県によってばらつきがみられる(図表12)。

図表12 県別の広島市の中枢性に対する認識

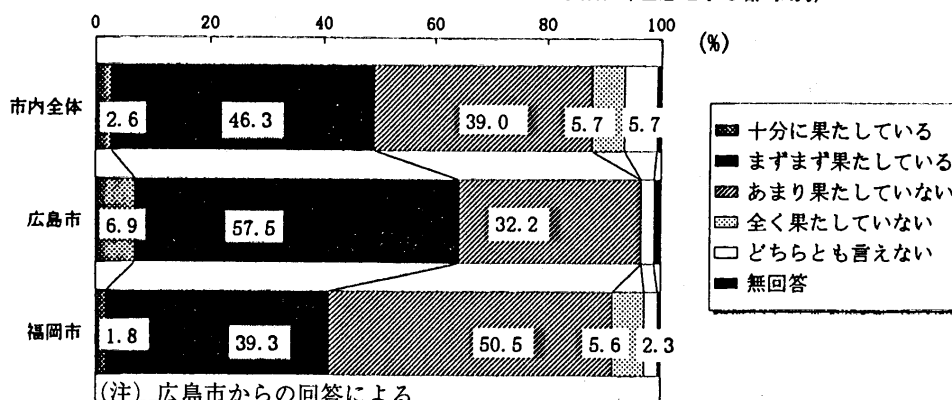
	広島県		島根県		岡山県		山口県		愛媛県	
	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合	実数	割合
十分に果たしている	45	6.7	15	14.9	11	5.9	22	13.3	9	5.9
まずまず果たしている	349	52.3	56	55.4	111	59.7	89	53.9	84	55.3
あまり果たしていない	189	28.3	20	19.8	38	20.4	35	21.2	32	21.0
全く果たしていない	23	3.5	0	0.0	3	1.6	7	4.3	4	2.6
どちらとも言えない	58	8.7	10	9.9	23	12.4	12	7.3	22	14.5
無回答	3	0.5	0	0.0	0	0.0	0	0.0	1	0.7
計	667	100.0	101	100.0	186	100.0	165	100.0	152	100.0

(注)広島市以外からの回答による

さらに、広島理想派と福岡理想派で比較してみると、「十分に果たしている」が福岡理想派で1.8%に対し、市内全体では2.6%、「まずまず果たしている」が福岡理想派で39.3%に対し、市内全体では46.3%となっており、福岡理想派の広島市の中枢性に対する評価が低くなっている(図表13)。逆に広島理想派の割合は全体を上回っており、広島理想派の中枢性に対する認知度の高さが窺える。

これらから、広島市の中枢性強化に取り組むことは、若者にとっても重要な意味があると思われる。

図表13 広島市の地方中枢都市としての役割(理想とする都市別)

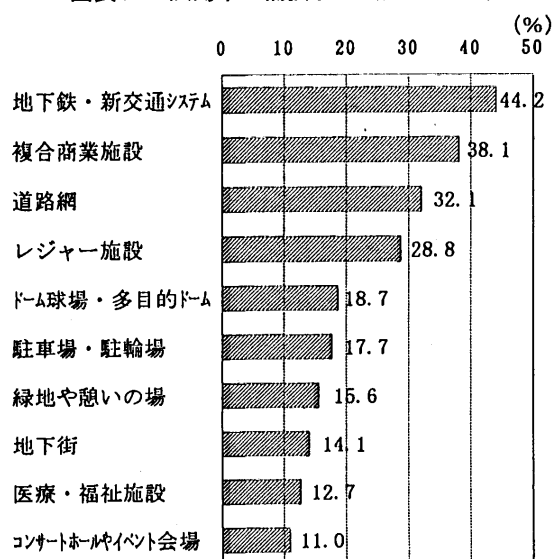


4. 広島市の補強すべき点

以上のアンケート調査結果より、理想とする都市の違いで都市に求める要素などに差があることがわかった。また、全体的には福岡を理想とする若者が多く、都市の要素においては、イメージでは「活気・にぎやか」が、ハード・ソフト面では「交通機関」や「交通の便」が、広島市の中枢性については弱いとみている人が多いことなどがポイントとなっていると思われる。

そこで、広島市がより魅力的になるために補強すべき点を広島市内の若者に尋ねてみたところ、ハード面では、「地下鉄・新交通システム」が44.2%でトップとなり、「道路網」が3割強で第3位となった（複数回答、図表14）。このように第1位、第3位に交通インフラがあがっており、広島市では交通インフラの改善が強く求められている。

図表14 広島市の補強すべき点・ハード面



(注) 広島市内に居住、通勤または通学している人からの複数回答。上位10項目。

本アンケート調査で自由回答欄を設けたところ、バス、市内電車、JR、アストラムラインなどの各交通機関の連携や広島市内から空港へのアクセスの充実など、交通面に関して多くの要望があった。

その他では、「複合商業施設」を38.1%の人が挙げており、自由回答欄では、福岡にある「キャナルシティ博多」などの施設を望む声もあった。

また、「レジャー施設」を市内全体の28.8%の人が補強すべき点としており、広島理想派のなかでも40.2%もの人が補強すべき点として挙げている（図表15）。自由回答欄では、「ディズニーランド」や「ハウステンボス」などのテーマパークを挙げた若者が多かった。

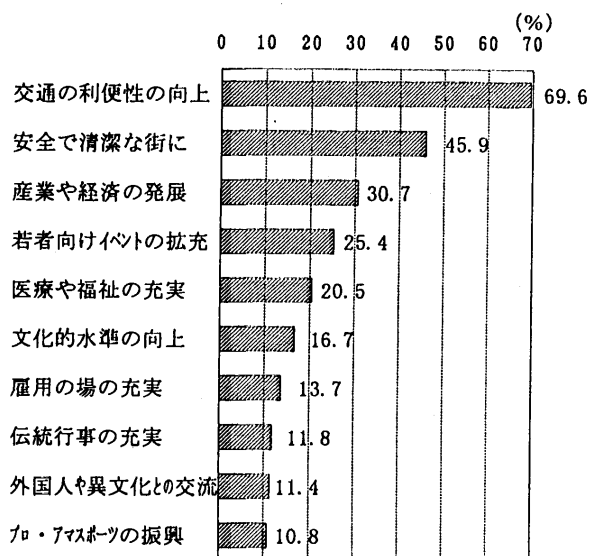
なお、ソフト面では「交通の利便性の向上」（69.6%）がトップで、続いて「安全で清

図表15 広島市の補強すべき点（理想とする都市別）

順位	項目	(単位:%)		
		広島市	福岡市	市内全体
1	地下鉄・新交通システム	36.8	52.3	44.2
2	複合商業施設	36.8	43.5	38.1
3	道路網	31.0	42.1	32.1
4	レジャー施設	40.7	27.3	28.8
5	ドーム球場・多目的ドーム	16.1	21.8	18.7
6	駐車場・駐輪場	21.8	19.4	17.7
7	緑地や憩いの場	20.7	11.6	15.6
8	地下街	8.0	10.6	14.1
9	医療・福祉施設	19.5	9.3	12.7
10	コンサートホールやイベント会場	5.7	8.8	11.0
11	自然環境の整備・保護	11.5	6.9	10.1
12	居住環境	11.5	7.4	9.9
13	広島シンボル	5.7	4.2	6.2
14	情報インフラ	2.3	4.2	5.5
15	歴史的建造物の保存	6.9	4.6	4.9
16	夜の繁華街	8.0	1.4	4.7
17	図書館・学校	2.3	1.9	3.5
18	美術館・博物館	2.3	2.3	3.4
19	屋根付きサッカー場	4.6	2.3	3.0
20	コンベンションホール	0.0	1.9	0.5
21	その他	1.1	0.9	1.0
	無回答	1.1	3.2	2.6

(注)広島市内からの回答による

図表16 広島市の補強すべき点・ソフト面



(注)広島市内に居住、通勤または通学している人からの複数回答。上位10項目。

「安全で清潔な街に」が45.9%となった（複数回答、図表16）。理想的な都市の要素で広島理想派は安全面を重視していることから、この点を補強すべきという若者も多いと思われる。

Ⅲ. 広島市がより魅力的な都市となるために

以上のアンケート結果をもとに、広島市がより魅力的な都市となるための提案を考えてみたい。

1. 交通機関

ハード面では、まず交通インフラが挙げられる。交通インフラについては、広島市の改善点として以前から指摘されてきた。本アンケート調査で、若者にとって交通機関と商業施設が理想的な都市の2大要素であることがわかったが、広島市の補強すべき点でも多くの若者が交通機関の充実を求めており、早急な改善が望まれている。

自由回答欄にもみられたように、市内の各交通機関の連携や県外の人にとっては広島県の玄関口とも言える広島空港から市内へのアクセスなど、求められている改善点は多い。今後の広島市の発展のためにも、交通インフラのより一層の整備が求められる。

2. レジャー施設

レジャー施設については、広島市の補強すべき点として市内の若者が挙げているとともに、広島市を理想の都市とする若者のなかでもレジャー施設を補強すべきという人が最も多い結果となった。

レジャー施設の建設に際しては、事前に集客力を十分に検討することが重要となる。観光名所である平和公園や宮島見物と併せて立ち寄れる観光施設としての利用も図り、レジャー施設との併用で稼働率を上げるなど、是非とも検討すべき課題と思われる。

3. 安全面・清潔さ

ソフト面では、本アンケート調査結果では「安全面」と「清潔さ」への関心が強調された。広島理想派は「安全面」と「清潔さ」に高い関心を持っており、広島市の補強すべき点でもより「安全で清潔な街」になることが求められている。都市に居住あるいは訪問する際、安全面と清潔さは都市の魅力を測る上で基本的な条件と言え、それらに優れる都市は、若者を引き付ける可能性が高いと思われる。

広島市がより安全で清潔な街になるためには何をすべきかを充分議論していくことが必要となるだろう。そして、対策が決まれば、行政での対応に止まらず、より安全で清潔な街を理想とする若者を中心としたボランティア活動などの市民運動がより盛んになることが望まれる。

おわりに

若者を対象とした本アンケート調査により、理想的な都市像や広島市の改善点などが

多少なりとも、把握できたのではないかと思われる。

21世紀を迎えようとしているなか、未来を担う若者の意見を広島市の中期的な都市づくりに取り入れ、広島市がより魅力ある都市になることを期待したい。